

2017年9月17日

湖北省は海南航空と提携して湖北航空公司の設立を計画

昨日、省交通投資集団と海南航空公司(海航)は提携の意向を示し、共同で湖北航空公司設立計画に関する関連草案が公表された。

草案は年末の予定で、来年中に国家民用航空総局の承認を得て、2019年にフライト運営の実現を目指す。

計画によると、湖北航空は主に国際航空路と省内支線を補充し、宵越しのフライト増便により、天河空港の航空サービスを向上させる。現在、武漢からの国際(地域)航空路が53本開通しているが、内陸航空路は10本に満たない。省内では現在、襄陽、恩施、宜昌、武当山行きなど数本のみである。

2017年9月21日

新世代水素燃料電池乗用車-「氢(チン)揚号」が発表

武漢氢陽エネルギー公司与武漢東風揚子江汽車公司が共同で研究、製造した二代目水素燃料電池乗用車-「氢(チン)揚号」が昨日、発表された。

昨日、「氢(チン)揚号」は第一回“液体有機水素貯蔵技術及びその応用”国際セミナーに参加した350人専門家、企業関係者の前でプレゼンを行い、好評を博した。